

# コロナ感染症と関連した日本の特別支援教育の施策

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所  
インクルーシブ教育システム推進センター  
柳澤 亜希子

国内での新型コロナウイルス（以下、COVID-19）感染症拡大の可能性があった2020年3月2日に政府の要請により全国の学校に対して一斉臨時休業が行われてから、間もなく1年が経とうとしている。我が国では、2020年5月25日にCOVID-19による全国緊急事態宣言が解除され、一斉臨時休業を要請されていた学校は、6月より分散登校や短時間授業等で段階的に再開した。教育現場では、3つの密（密閉・密集・密接）を徹底的に避け、マスクの着用と細やかな手洗い等の基本的な感染対策を継続する「新しい生活様式」の中で試行錯誤しながら、COVID-19対策と子供の学びの保障を両立させるために、教育課程の編成の見直しや再編成、学習の重点化等の工夫、ICTを活用した学習指導を進めている。

## 1. 文部科学省による COVID-19 対策に係る施策

### （1）感染症対策のガイドライン等の作成・周知

文部科学省では、長期的な対応が求められる COVID-19 に対応して子供たちの安全を守りつつ、教育の権利を保障するための持続的な学校運営のために、マニュアルやガイドライン等を作成し、周知している。

#### ○学校再開ガイドライン（2020年3月24日）

保健管理、学習指導（一斉臨時休業に伴う学習の遅れへの措置、補充授業の留意点等）、部活動、学校給食等の留意点等に関するガイドラインに沿った「チェックリスト」を作成した。

#### ○新型コロナウイルスによる緊急事態宣言を受けた家庭での学習や校務継続のための ICT の積極的な活用について（2020年4月23日）

小・中学校、高等学校等において臨時休業を行う場合の学習保障のため、ICTの活用を推奨し、家庭での学習やテレワークにおけるICTの活用に関する留意事項を示した。

#### ○学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル「学校の新しい生活様式」

随時、最新の知見に基づき見直しが行われており、最新版は12月3日にVer. 5である。

#### ○新型コロナウイルス感染症に対応した小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における教育活動の再開後の児童生徒に対する生徒指導上の留意事項について（2020年5月27日通知）

子供の自殺予防、不登校、児童虐待、差別や偏見への早期発見・早期対応を要請した。

#### ○新型コロナウイルス感染症に対応した持続的な学校運営のためのガイドライン（2020年6月5日）

学校における感染症対策の考え方、感染症発生時の対応と臨時休業実施の考え方、学習指導（登校できない子供への学習支援等）の配慮事項を示した。長期的な対応が見込ま

れることから、2021年2月19日に出席等に関する対応や臨時休業の考え方、やむを得ず学校に登校できない子供への学習指導等に関する内容について改訂がなされた。

- 小学校、中学校及び高等学校等における新型コロナウイルス感染症対策の徹底について  
(2021年1月5日)

新規感染者数の急激な増加に伴い、地域の感染状況に応じながら、「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」に基づいた感染症対策の徹底を各都道府県教育委員会等に周知した。

- 感染症や災害等の非常時にやむを得ず学校に登校できない児童生徒に対する学習指導について(通知)(2021年2月22日)

設置者に対して、小・中学校、高等学校、特別支援学校において平常時からの積極的なOCT環境の整備と活用の推進、やむを得ず登校できない子供への学習指導と指導要録上の取扱い、各学年の課程の修了又は卒業の認定に当たっての弾力的な対処等が示された。

## **(2) 子供の「学びの保障」に関する取組事例の周知**

- 新型コロナウイルス感染症対策に伴う児童生徒の「学びの保障」総合対策パッケージ【詳細版】(2020年6月5日)

感染症対策と子供達の健やかな学びの保障を両立するための基本的な考え方(①臨時休業中も学びを止めない、②速やかに、できるところから学校での学びを再開する、③あらゆる手段を活用し、学びを取り戻す、④柔軟な対応の備えにより、学校ならではの学びを最大限確保する)を示し、効果的な学習保障のための学習指導の考え方を明確化し、国全体の学習保障に必要な人的・物的支援を示した。

- 新型コロナウイルス感染症対策に伴う児童生徒の「学びの保障」のための学習指導について(2020年6月9日)

効果的な学習保障のための学習指導の考え方として、教育課程の見直しや授業における学習活動の重点化、次年度以降を見通した教育課程編成、臨時休業等に伴い学校に登校できない子供の学習指導の在り方を示した。

- ICTの積極的な活用による「学びの保障」について(2020年6月9日)

GIGAスクール構想(「子供1人1台端末」と学校における高速大容量の通信ネットワークの一体的整備による、誰一人取り残すことのない、個別最適化された学びの実現)の実現に向けた予算措置やICT活用教育アドバイザーの相談窓口等について示し、教育委員会、小・中学校、高等学校でのICTを活用した学習の取組事例(環境整備、ICTの有効活用、同時双方型のオンライン指導、教員のテレワーク等)を紹介した。特別支援学校や教育委員会でのCOVID-19感染症対策におけるICTを活用した学習の取組事例についても紹介した。

- 特別支援学校等における新型コロナウイルス感染症対策に関する考え方と取組(Ver. 1)  
(2020年6月19日)

障害のある子供の感染症予防対策では、障害の種類や程度に留意して対応しなければいけない。特に特別支援学校では、指導の際に接触が避けられない場合があること、重篤化する基礎疾患等を有する子供が在籍していること、スクールバスでの一斉登下校が行われていること等から、一層慎重に対策を講じることが求められる。登下校や給食等の

具体的な場面に沿って、障害のある子供に対して指導等を行う際の「基本的な考え方」「考えられる取組」「取組例」を紹介した。

○新型コロナウイルス感染症対策に伴う児童生徒の学習保障に向けたカリキュラム・マネジメントの取組事例について（2020年6月30日、7月31日）

教育委員会や学校での教育課程の編成、実施、改善に関わる取組事例、設置者による各学校の教育活動を支援するための人的・物的体制整備や活用に関する取組をまとめた。

○新型コロナウイルス感染症対策としてのICTを活用した児童生徒の学習活動の支援について（2021年1月7日、1月13日に本通知の補足を周知）

感染拡大に伴い、ICTを活用しながら児童生徒の学びの保障に取り組むために、文部科学大臣より民間事業者に対して学校現場を支援するための緊急要請を行った。各都道府県教育委員会等においては、民間事業者と連携しながらICTを活用した学習活動の支援（自宅等におけるオンライン学習のための環境整備を含む）を促進するように通知した。

○新型コロナウイルス感染症による臨時休業に伴いやむを得ず学校に登校できない児童生徒に対するオンラインを活用した学習事例のまとめを紹介（2021年2月19日）

### （3）学習支援のためのポータルサイトの開設

文部科学省は、一斉臨時休業期間中の学習支援としてポータルサイト（「子供の学び応援サイト」）を公開した（図1）。このサイトでは、幼児の家庭での過ごし方や遊びを紹介し、小・中学校及び高等学校の教科学習に関するコンテンツや教師や保護者が使用できるリンク集等が掲載されている。本サイトには、特別支援教育に関する学習コンテンツも掲載されており、地域の教育委員会や教育センターが作成・公開している学習コンテンツの一部も紹介されている。

COVID-19の拡大による臨時休業期間中、特別支援学校や特別支援学級は子供たちの居場所を提供してきた。学校が、障害のある子供にとってのセーフティネットとしての役割を果たすとともに、Withコロナ・Afterコロナの時代において、特別支援教育に求められているものや留意すべき事項は何か、今後、さらなる検討・整理が必要（新しい時代の特別支援教育の在り方に関する有識者会議，2021）とされている。



図1 子供の学び応援サイト

## 引用

新しい時代の特別支援教育の在り方に関する有識者会議（2021）新しい時代の特別支援教育の在り方に関する有識者会議報告.

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/shotou/154/mext\\_00644.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/154/mext_00644.html)（アクセス日 2021年2月22日）

文部科学省. 新型コロナウイルスに関連した感染症対策に関する対応について.

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/coronavirus/index.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/index.html) (アクセス日 2021年2月22日)

## **注釈**

本稿で紹介した各種通知やマニュアル及びガイドライン等は、文部科学省ホームページ「新型コロナウイルスに関連した感染症対策に関する対応について」で公開されている。誌面の都合により、各種引用についての詳細な記載は割愛した。